

2017（平成 29）年度

一般財団法人 地域公共人材開発機構

事業報告書

<第 10 期>

2017 年 4 月 1 日~2018 年 3 月 31 日

一般財団法人 地域公共人材開発機構

2017 年度（平成 29 年度） 事業報告

（１）「地域公共政策士」の資格制度の運用

2014 年度より「地域公共政策士」新資格制度である「初級地域公共政策士」資格の本格運用が始まった。また、2017 年 8 月理事会にて「科目認証制度」に関する規程改定が行われ、これらに基づき資格制度の社会的認証に係る認証基準、規程、フレームワークに基づき、資格教育プログラムの社会的認証及び資格制度の運営を行なった。

2017 年度の資格教育プログラムの申請

資格教育プログラム：7 プログラムの申請（新規：1、更新：6）

初級地域公共政策士プログラム（レベル 6）

- ① 「地方創成カレッジプログラム」（京都府地域大学連携機構（CUANKA））【新規】

政策士プログラム（レベル 7）

- ① 「政策能力プログラム（応用）」（京都府立大学）【更新】
- ② 「「地域公共マネジメント」履修証明プログラム」【更新】
- ③ 「「食農政策士」履修証明プログラム」【更新】
- ④ 「地域政策形成能力プログラム」【更新】
- ⑤ 「環境まちづくり能力プログラム」【更新】
- ⑥ 「協働型〈つなぎ・ひきだす〉対話議論能力養成プログラム」【更新】

キャブストーンプログラム（レベル 7）

なし。

2017 年度認証科目の申請

科目：18 科目の認証申請

科目グループ：3 グループの設置申請

政策研究の基礎知識

- ① 「財政学」（龍谷大学）2P 【新規】
- ② 「持続可能な発展概論」（龍谷大学）2P 【新規】
- ③ 「公共経済学」（京都文教大学）2P 【新規】
- ④ 「政策過程論」（同志社大学）2P 【新規】
- ⑤ 「政府体系論」（同志社大学）2P 【新規】
- ⑥ 「社会調査論」（京都橘大学）2P 【新規】
- ⑦ 「公共政策」（京都文教大学） 2P 【新規】
- ⑧ 「財政学」（京都橘大学） 2P 【新規】

政策の得意分野づくり

科目グループ：「環境政策」（申請：龍谷大学）

- ① 「環境経済学」(龍谷大学) 2P【新規】
- ② 「環境政策総論」(龍谷大学) 2P【新規】

科目グループ:「公共部門政策」(申請:同志社大学)

- ① 「都市計画論」(龍谷大学) 2P【新規】
- ② 「政策評価論」(同志社大学) 2P【新規】
- ③ 「政策法務」(同志社大学) 2P【新規】

科目グループ:「文化政策」(申請:京都文教大学)

- ① 「多文化共生論」(京都文教大学) 2P【新規】
- ② 「文化・観光政策論」(龍谷大学) 2P【新規】
- ③ 「文化経済・政策論」(京都橘大学) 2P【新規】

政策基礎としての社会人基礎力

- ① 「伏見 CBL 入門Ⅰ」(龍谷大学) 4P【新規】
- ② 「PBL 入門」(龍谷大学) 4P【新規】

2017 年度の軽微な変更申請

	申請日	実施機関	プログラム名	変更内容
1	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策・地域公共プログラム	科目担当者の変更
2	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策・国際公共プログラム	科目担当者の変更
3	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策基礎プログラム	科目担当者の変更、 AL 科目追加
4	H29 年 6 月 12 日	京都橘大学	文化プロデュース養成プログラム	科目担当者の変更
5	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	グローバル人材プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
6	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	地域マネージャー養成プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
7	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	文化コーディネーター養成プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
8	H29 年 3 月 23 日	同志社大学	「食農政策士」履修証明プログラム	科目の追加・削除
9	H29 年 7 月 6 日	京都大学	京都学教育プログラム	科目名変更 科目の追加・削除 (有償対応)
10	H29 年 10 月 25 日	特定非営利活動法人 グローカル人材開発センター	グローバル PBL プログラム	科目担当者の変更
11	H29 年 11 月 29 日	京都大学	京都学教育プログラム	科目名変更 科目の追加・削除
12	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	地域政策形成能力プログラム	科目担当者の変更
13	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	つなぎ・ひきだす対話議論能力プログラム	科目担当者の変更
14	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	環境まちづくり能力プログラム	科目担当者の変更 科目の追加 (有償対応)
15	H30 年 1 月 23 日	同志社大学	食農政策士履修証明プログラム	科目担当者の変更
16	H30 年 1 月 23 日	同志社大学	地域公共マネジメント履修証明プログラム	科目担当者の変更

17	H30 年 3 月 28 日	京都橘大学	グローバル人材プログラム	科目の追加 科目担当者の変更 科目内容の変更 ポイント配当比重の変更
18	H30 年 3 月 31 日	佛教大学	地域振興能力養成プログラム	科目担当者の変更
19	H30 年 3 月 31 日	佛教大学	グローバル人材プログラム	科目担当者の変更

※2018 年 3 月 30 日現在

資格教育プログラムの認証数

	H23 年度 2011 年度	H24 年度 2012 年度	H25 年度 2013 年度	H26 年度 2014 年度	H27 年度 2015 年度	H28 年度 2016 年度	H29 年度 2017 年度
第 1 種	2	5	5	5	4	4	4
第 2 種	7	7	8	9	9	9	9
キャップストーン		2	3	4	5	6	6
初級				9	14	17	17
政策士					7	8	8
PBL						1	1

※新資格制度の導入により、第 2 種プログラムと政策士プログラムが同一の場合がある。

資格取得者の推移

	H23 年度 2011 年度	H24 年度 2012 年度	H25 年度 2013 年度	H26 年度 2014 年度	H27 年度 2015 年度	H28 年度 2016 年度	H29 年度 2017 年度
政策士	5	7	12	14	16	17	22
初級政策士					21	89	158

※201 年 3 月 21 日現在

※最新の資格取得者の情報については別紙統計を参照して下さい。

特別講義

延べ数

参加者数	H23 年度 2011 年度	H24 年度 2012 年度	H25 年度 2013 年度	H26 年度 2014 年度	H27 年度 2015 年度
総数	7 人	12 人	16 人	27 人	52 人
政策士コース	5 人	5 人	5 人	5 人	14 人
一般受講	2 人	7 人	11 人	22 人	38 人

申込者数

申込者数	H28 年度 2016 年度	H29 年度 2017 年度
申込	6 人	3 名

※特別講義の概要については、別紙資料「チラシ」を参照のこと。

法人会員数

	H23 年度 2011 年度	H24 年度 2012 年度	H25 年度 2013 年度	H26 年度 2014 年度	H27 年度 2015 年度	H28 年度 2016 年度	H29 年度 2017 年度
法人会員数	8 件	10 件	10 件	9 件	10 件	11 件	12 件

※2017 年度は、一般社団法人京都府北部地域・大学連携機構（CUANKA）が新規に法人会員となった。

（2）受託事業

平成 29 年度の主な受託事業 一覧

事業名	発注元
地方創生カレッジにおける社会的認証と資格制度の運用	龍谷大学政策学部
地域公共政策士資格制度のコンサルティング業務委託	龍谷大学 LORC
中心市街地活性化事業（縁結びプロジェクト）	京都市
鳴門市議会研修（平成 29 年 8 月 25 日実施）	鳴門市議会

以上

理事会・評議員会

1. 理事会の開催

6月定例理事会

6月21日（17：00～19：00）に京都府立大学稲盛記念館2階会議室にて定例理事会を開催した。報告事項として、①平成2016年度の事業報告が行われた。審議事項として、①平成2016年度決算報告、②2016年度監査報告、③平成2017年度事業計画・予算、④科目認証基準に関する規程の決議、⑤事務所移転に関する決議が行われた。審議事項④科目認証基準に関する規程については、継続審議とした。

臨時理事会

8月4日（17：00～19：00）に長谷ビルD会議室にて臨時理事会を開催した。一般報告として、地方創成カレッジへの応募内容が行われた。審議事項として、①科目認証基準のあり方（資格フレームワーク）、②科目認証基準の議決、③地方創成カレッジ受託分の社会的認証枠の配分が審議された。

3月定例理事会

3月31日（17：00～19：00）に長谷ビルD会議室にて定例理事会を開催した。一般報告として、①松田理事の辞任について、②2017年度事業状況の説明が行われた。決議事項として、①社会的認証規程（規程3：社会的認証手数料）が審議され了承された。なお、この規程改訂により、社会的認証手数料について分割払いが可能となった。

また、検討事項として、①科目認証制度の成績証明書における科目名記載問題、②初級向け特別講義のあり方、③COLPUの体制と事業計画・運営のあり方について意見交換が行われた。

2. 執行理事会の開催

7月執行理事会

7月5日（17：30～18：30）に龍谷大学深草学舎和顔館第3会議室にて執行理事会が開催された。議題として、①「地方創成カレッジ」における資格制度の普及、②科目認証基準の社会的認証とその運用、③認証スケジュールについて意見交換がなされた。

3. 評議員会の開催

6月定例評議員会

6月27日（17：00～19：00）に長谷ビルD会議室にて定例評議員会を開催した。報告事項として、①平成28年度の運営状況（事業報告）、②理事会に運営報告が行われた。審議事項として、平成28年度決算が行われ承認された。また、報告事項として、①平成29年度事業計画案、収支予算案、②科目認証基準、③事務所移転の登記変更が行われた。

以上

2017 年度理事会体制

役職	名前	所属
代表理事	新川 達郎	同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授
副理事長	富野 暉一郎	福知山公立大学副学長／元逗子市長
専務理事/事務局 長	青山 公三	龍谷大学政策学研究科 教授
業務執行理事	白石 克孝	龍谷大学政策学部 教授
業務執行理事	中谷 真憲	京都産業大学法学部 教授
理事	窪田 好男	京都府立大学公共政策学部 教授
理事	小暮 宣雄	京都橘大学現代ビジネス学部 教授
理事	佐野 亘	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
理事	杉岡 秀紀	福知山公立大学地域経営学部 准教授
理事	平尾 剛之	一般財団法人社会的認証開発推進機構 専務理事
理事	的場 信樹	佛教大学社会学部 教授
理事	山崎 仁士	特定非営利活動法人自治創出プラットフォーム京都もや いなおしの会 理事長
監事	石田 徹	龍谷大学政策学部 教授
監事	村田 智之	村田公認会計士事務所 所長

平成 30 年 3 月 8 日に理事辞任届を代表理事に提出。

理事	松田 凡	京都文教大学総合社会学部 教授
----	------	-----------------

事業 NO	NO. 101	事業 種別	1.認証・資格
事業名	社会的認証事業		2.自主事業 3 受託事業
事業項目 (主な 4 項目)	社会的認証ハンドブック作成、プログラム審査委員会、異議申立審査会 評価作業（書面調査、訪問調査）、資格発行など		
事業概要			
2017 年度の資格教育プログラムの申請 資格教育プログラム：7 プログラムの申請（新規：1、更新：6） 初級地域公共政策士プログラム（レベル 6） 「地方創成カレッジプログラム」（京都府地域大学連携機構（CUANKA）【新規】⇒審査中 政策士プログラム（レベル 7） 「政策能力プログラム（応用）」（京都府立大学）【更新】⇒審査中 「地域公共マネジメント」履修証明プログラム【更新】⇒審査中 「食農政策士」履修証明プログラム【更新】⇒審査中 「地域政策形成能力プログラム」【更新】⇒審査中 「環境まちづくり能力プログラム」【更新】⇒審査中 「協働型〈つなぎ・ひきだす〉対話議論能力養成プログラム」【更新】⇒審査中 キャブストーンプログラム（レベル 7） なし。 2017 年度認証科目の申請 科目：18 科目の認証申請 科目グループ：3 グループの設置申請 政策研究の基礎知識 「財政学」（龍谷大学）2P 【新規】 「持続可能な発展概論」（龍谷大学）2P 【新規】⇒審査中 「公共経済学」（京都文教大学）2P 【新規】⇒審査中 「政策課程論」（同志社大学）2P 【新規】⇒審査中 「政府体系論」（同志社大学）2P 【新規】⇒審査中 「社会調査論」（京都橘大学）2P 【新規】⇒審査中 「公共政策」（京都文教大学）2P 【新規】⇒審査中 「財政学」（京都橘大学）2P 【新規】⇒審査中 政策の得意分野づくり 科目グループ：「環境政策」（申請：龍谷大学） 「環境経済学」（龍谷大学）2P 【新規】⇒審査中 「環境政策総論」（龍谷大学）2P 【新規】⇒審査中 科目グループ：「公共部門政策」（申請：同志社大学）⇒審査中			

- ④ 「都市計画論」(龍谷大学) 2P【新規】⇒審査中
- ⑤ 「政策評価論」(同志社大学) 2P【新規】⇒審査中
- ⑥ 「政策法務」(同志社大学) 2P【新規】⇒審査中

科目グループ:「文化政策」(申請:京都文教大学)⇒審査中

- ④ 「多文化共生論」(京都文教大学) 2P【新規】⇒審査中
- ⑤ 「文化・観光政策論」(龍谷大学) 2P【新規】⇒審査中
- ⑥ 「文化経済・政策論」(京都橘大学) 2P【新規】⇒審査中

政策基礎としての社会人基礎力

- ③ 「伏見 CBL 入門 I」(龍谷大学) 4P【新規】⇒審査中
- ④ 「PBL 入門」(龍谷大学) 4P【新規】⇒審査中

2018 年度の軽微な変更申請

	申請日	実施機関	プログラム名	変更内容
1	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策・地域公共プログラム	科目担当者の変更
2	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策・国際公共プログラム	科目担当者の変更
3	H29 年 5 月 29 日	京都産業大学	法政策基礎プログラム	科目担当者の変更、 AL 科目追加
4	H29 年 6 月 12 日	京都橘大学	文化プロデュース力養成プログラム	科目担当者の変更
5	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	グローバル人材プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
6	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	地域マネージャー養成プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
7	H29 年 7 月 11 日	京都文教大学	文化コーディネーター養成プログラム	科目担当者の変更、 科目名変更
8	H29 年 3 月 23 日	同志社大学	「食農政策士」履修証明プログラム	科目の追加・削除
9	H29 年 7 月 6 日	京都大学	京都学教育プログラム	科目名変更 科目の追加・削除 (有償対応)
10	H29 年 10 月 25 日	特定非営利活動法人 グローカル人材開発センター	グローバル PBL プログラム	科目担当者の変更
11	H29 年 11 月 29 日	京都大学	京都学教育プログラム	科目名変更 科目の追加・削除
12	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	地域政策形成能力プログラム	科目担当者の変更
13	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	つなぎ・ひきだす対話議論能力プログラム	科目担当者の変更
14	H30 年 1 月 10 日	龍谷大学	環境まちづくり能力プログラム	科目担当者の変更 科目の追加 (有償対応)
15	H30 年 1 月 23 日	同志社大学	食農政策士履修証明プログラム	科目担当者の変更
16	H30 年 1 月 23 日	同志社大学	地域公共マネジメント履修証明プログラム	科目担当者の変更
17	H30 年 3 月 28 日	京都橘大学	グローバル人材プログラム	科目の追加 科目担当者の変更 科目内容の変更 ポイント配当比重の変更
18	H30 年 3 月 31 日	佛教大学	地域振興能力養成プログラム	科目担当者の変更

19	H30 年 3 月 31 日	佛教大学	グローバル人材プログラム	科目担当者の変更
----	----------------	------	--------------	----------

資格発行数（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 年まで）

	2017 年度
地域公共政策士	5 名
初級地域公共政策士	68 名

※資格取得者の統計情報については別紙統計を参照して下さい。

関係事業・業務その他

平成 29 年度版「社会的認証ハンドブック」の作成
平成 29 年度版「社会的認証ハンドブック（科目認証対応版）」の作成
資格取得者のホームページ掲載 <http://www.colpu.org/colpu-biz7.html>
地域公共政策士 概要説明用ハンドアウト
初級地域公共政策士 概要説明用ハンドアウト
初級地域公共政策士・科目認証制度 概要説明用ハンドアウト
改善報告書の提出：1 件
資格取得者の資格教育実施機関への通知（4 月末、9 月末）

事業収益：4,375,480 円（認証料：4,139,200 円 資格申請手数料：236,280 円）

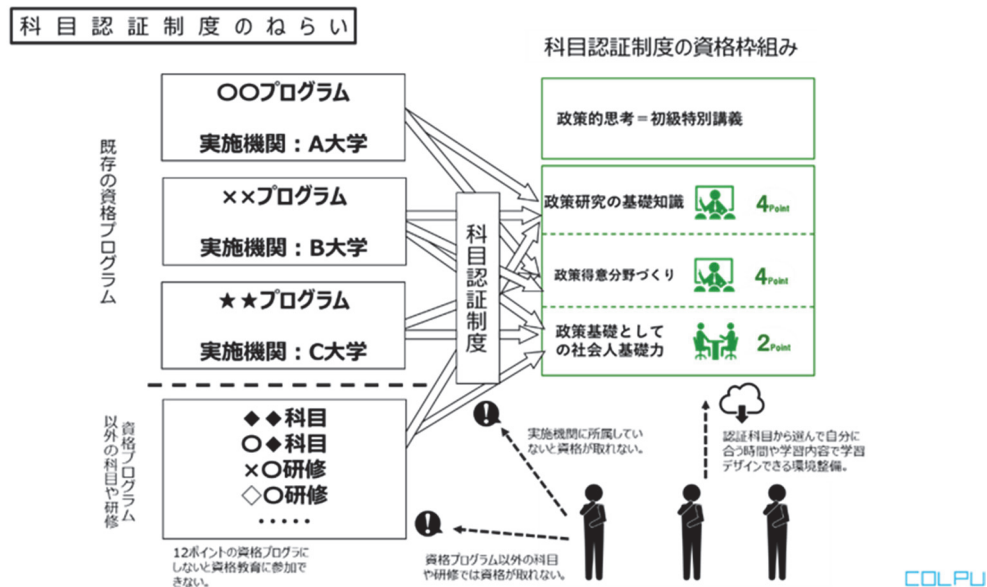
事業 NO	NO. 102	事業 種別	1.認証・資格										
事業名	特別講義		2.自主事業 3 受託事業										
事業項目	研修企画 研修実施												
事業概要													
<企画趣旨> ・地方創生カレッジにより e ラーニング化した特別講義の運用 ・e ラーニング講義を踏まえたレポートテーマ課題の採点。 ・政策テーマに基づくディスカッション力、合意形成能力、コミュニケーション能力を養成するスクーリングの実施 <レポート> <table border="1"> <tr> <td>第 1 回「地域公共 人材が活躍する 地域社会に向け て」</td> <td> レポート課題 テーマ：不登校問題の現状と背景を明らかにし、この問題を地域において解決していく場合 の地域公共人材の活動のあり方について、簡潔に論じなさい。 </td> </tr> <tr> <td>第 2 回「公共政策 の価値判断」</td> <td> レポート課題 テーマ：佐野亘『公共政策規範』（ミネルヴァ書房）を読んだうえで、「子どもの貧困」に対 する政策が、自由主義・功利主義・本質主義のそれぞれの観点からどのように正当化できる か論じなさい。 </td> </tr> <tr> <td>第 3 回「企業の社 会的役割―地域 社会との共生―」</td> <td> レポート課題 テーマ：「企業は誰のものか？」 および「企業は誰のためのものか？」について、自身の考え を述べなさい。 </td> </tr> <tr> <td>第 4 回「非営利セ クターの社会変革 への取り組み」</td> <td> レポート課題 テーマ：「非営利組織（NPO）とは何だったのか、その存在意義、現状、課題について簡 潔に論じなさい」 </td> </tr> <tr> <td>第 6 回 「共創でつくる自治 体条例」</td> <td> レポート課題 テーマ：法や条例の内容に私たちが従うのは、そうしないと罰則が科せられるからであろう か？どうして罰則がない法や条例でも社会に影響を与えることができるのか？また罰則がある 法や条例でも無視されることがあるのは、なぜなのか？あなたの考えを詳しく書いてみよう。 </td> </tr> </table> <スクーリング> ・日 時：6 月 24 日（土曜日）13 時～17 時 ・タイトル：「政策ワークショップによるコミュニケーション力の養成」 ・テーマ：「20 年後の中山間地域の生き残り策を考える」 ・スクーリング参加者：5 名（うち平成 29 年度申込者 3 名含む）				第 1 回「地域公共 人材が活躍する 地域社会に向け て」	レポート課題 テーマ：不登校問題の現状と背景を明らかにし、この問題を地域において解決していく場合 の地域公共人材の活動のあり方について、簡潔に論じなさい。	第 2 回「公共政策 の価値判断」	レポート課題 テーマ：佐野亘『公共政策規範』（ミネルヴァ書房）を読んだうえで、「子どもの貧困」に対 する政策が、自由主義・功利主義・本質主義のそれぞれの観点からどのように正当化できる か論じなさい。	第 3 回「企業の社 会的役割―地域 社会との共生―」	レポート課題 テーマ：「企業は誰のものか？」 および「企業は誰のためのものか？」について、自身の考え を述べなさい。	第 4 回「非営利セ クターの社会変革 への取り組み」	レポート課題 テーマ：「非営利組織（NPO）とは何だったのか、その存在意義、現状、課題について簡 潔に論じなさい」	第 6 回 「共創でつくる自治 体条例」	レポート課題 テーマ：法や条例の内容に私たちが従うのは、そうしないと罰則が科せられるからであろう か？どうして罰則がない法や条例でも社会に影響を与えることができるのか？また罰則がある 法や条例でも無視されることがあるのは、なぜなのか？あなたの考えを詳しく書いてみよう。
第 1 回「地域公共 人材が活躍する 地域社会に向け て」	レポート課題 テーマ：不登校問題の現状と背景を明らかにし、この問題を地域において解決していく場合 の地域公共人材の活動のあり方について、簡潔に論じなさい。												
第 2 回「公共政策 の価値判断」	レポート課題 テーマ：佐野亘『公共政策規範』（ミネルヴァ書房）を読んだうえで、「子どもの貧困」に対 する政策が、自由主義・功利主義・本質主義のそれぞれの観点からどのように正当化できる か論じなさい。												
第 3 回「企業の社 会的役割―地域 社会との共生―」	レポート課題 テーマ：「企業は誰のものか？」 および「企業は誰のためのものか？」について、自身の考え を述べなさい。												
第 4 回「非営利セ クターの社会変革 への取り組み」	レポート課題 テーマ：「非営利組織（NPO）とは何だったのか、その存在意義、現状、課題について簡 潔に論じなさい」												
第 6 回 「共創でつくる自治 体条例」	レポート課題 テーマ：法や条例の内容に私たちが従うのは、そうしないと罰則が科せられるからであろう か？どうして罰則がない法や条例でも社会に影響を与えることができるのか？また罰則がある 法や条例でも無視されることがあるのは、なぜなのか？あなたの考えを詳しく書いてみよう。												
事業収益：64,800 円													

事業 NO	NO. 201	事業 種別	1. 認証・資格								
事業名	自治体研修・議会研修事業		2. 自主事業								
事業項目	調査・研究、研究会実施、報告書の作成										
事業概要											
事業の目的 地域公共人材育成の為に講師派遣等を通じた研修を実施する。											
平成 29 年度の事業実績 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>講師派遣件数</td> <td>1 件</td> </tr> </table>				講師派遣件数	1 件						
講師派遣件数	1 件										
主な講師派遣・研修企画等 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>講師</th> <th>派遣先・企画</th> <th>テーマ</th> <th>対象</th> </tr> <tr> <td>新川達郎</td> <td>鳴門市議会</td> <td>二元代表制に向けた議会改革を～地方 創生と議会・議員の役割から考える～</td> <td>地方議会</td> </tr> </table>				講師	派遣先・企画	テーマ	対象	新川達郎	鳴門市議会	二元代表制に向けた議会改革を～地方 創生と議会・議員の役割から考える～	地方議会
講師	派遣先・企画	テーマ	対象								
新川達郎	鳴門市議会	二元代表制に向けた議会改革を～地方 創生と議会・議員の役割から考える～	地方議会								
事業収益：91,282 円											

事業 NO	NO. 202	事業 種別	1. 認証・資格
事業名	会員事業		2. 自主事業
事業項目	会員サービスの提供		
事業概要			
事業目的 地域公共政策士資格制度などを実施するための会員制度の実施			
事業内容 平成 29 年会員数：12 件 会費：600,000 円			
法人会員 京都産業大学、京都大学、京都橘大学、京都府立大学、京都文教大学、京都林業大学校、同志社大学、 福知山公立大学、佛教大学、龍谷大学、グローバル人材開発センター、京都府北部地域大学連携機構			
事業収益：600,000 円			

事業 NO	NO. 201	事業 種別	1.認証・資格
事業名	地方創生カレッジ科目群認証基準と社会的認証 (地方創生カレッジ)		2.自主事業
事業項目	科目群認証基準の策定		3 受託事業

事業概要



委託趣旨・目的

- (1) 「地方創生カレッジ事業」に係るコーディネート業務
- (2) 「地域公共政策士」科目認証に係る業務
- (3) 上記業務に関する業務報告書の作成

業務内容

- (1) 「地方創生カレッジ事業」に係るコーディネート業務
大学などを跨いで資格取得ができる環境整備を行うために、科目認証基準を理事会にて策定し、その認証のあり方についてプログラム実施機関と概要説明資料の配布や申請フォーマットなどの作成を行い、18 科目の社会的認証の手続きを行うコーディネートを行った。
※配布資料については、別紙チラシを参照して下さい。
- (2) 「地域公共政策士」モジュール認証に係る業務
科目認証の申請科目については、事業 NO101「社会的認証」を参照のこと。なお、京都アライアンスに所属する大学からの科目認証手数料については、昨年度の委託費と本委託事業費にて実施した。
- (3) 上記の業務内容を踏まえた報告書を委託元に提出した。

委託元	龍谷大学政策学部
事業収益	500,000 円

事業 NO	NO. 303	事業 種別	1.認証・資格
事業名	地域公共政策士資格制度のコンサルティング業務委託		2.自主事業
事業項目	調査・研究、研究会実施、報告書の作成		3 受託事業
事業概要			
委託趣旨・目的 (1) 地域大学連携による学習アウトカムの評価方法に関する検証 (2) 学習アウトカムの定義を設問に用いたアンケート形式による評価方法の検討 (3) 報告書の提出 委託内容 (1) 地域大学連携による学習アウトカムの評価方法に関する調査 平成 28 年度の LORC 業務委託報告書の成果を踏まえて、地域公共政策士における学習アウトカムの評価方法についての検証を行った。また、現在導入している COLPU 推奨モデルについても課題や改善点の検証を行い、全国調査を踏まえたあり方について見直しを検討した。 この点を踏まえて、新たに導入する科目認証制度における学習アウトカムの評価方法を見直し、地域公共政策士の学習アウトカムの定義と具体的な科目内容を踏まえた学習アウトカムを設定できるようにし、科目認証の申請内容に盛り込むことについて検討を行った。 (2) 学習アウトカムの定義を設問に用いたアンケート形式による評価方法の検討 (1) の調査を踏まえて、平成 30 年 1 月に申請があった認証科目の学習アウトカムの評価方法について確認、検証を行うとともに、資格申請の際の学習アウトカムの評価手続きについて下記のフローで実施する体制を整えた。  ① 所定のポイントを獲得する (2:4:4:2)  ② それぞれの科目の成績証明書を入手する。  ③ 学習アウトカム自己評価アンケートに答える。 (機械が実施)  ④ 資格申請書を作成する。  ⑤ 資格発行手数料を振込む。  ⑥ 申請書と成績証明書を郵送する。  ⑦ 資格証明書が郵送されます。 (3) 報告書の提出 (1) ~ (2) の内容を踏まえた報告書を提出した。			
委託元	龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター (LORC)		
事業収益：500,000 円			

事業 NO	NO. 305	事業 種別	1.認証・資格
事業名	中心市街地活性化事業（縁結びプロジェクト）		2.自主事業
事業項目	事業コーディネート業務の実施、報告書の提出		3.受託事業

事業概要

○事業目的

本事業は商店街の思いを具体化し、それをともに担う大学、学生、自治会、企業および NPO 法人等の団体と商店街をマッチングすることで事業の実現を目指すものである。



まち・商店街・人「縁結び」プロジェクト

商店街
こんなことを考えていきたい商店街を募集します。募集中心
商店街マップをつくりたい！
若者のアイデアを活かしたい！
観光客に向けたPR戦略！
子どもが喜ぶ夏祭りしたい！

商店街と大学などが、力を合わせて事業を実現していきます。

「なにかに取り組めたい」と思っても、ノウハウがない、思いがかなうだけの理由で諦められていることはありませんか？
今回、希望される商店街に、それぞれの商店街に合わせたオーダーメイドの事業を一緒に考えるコーディネーターを派遣します。

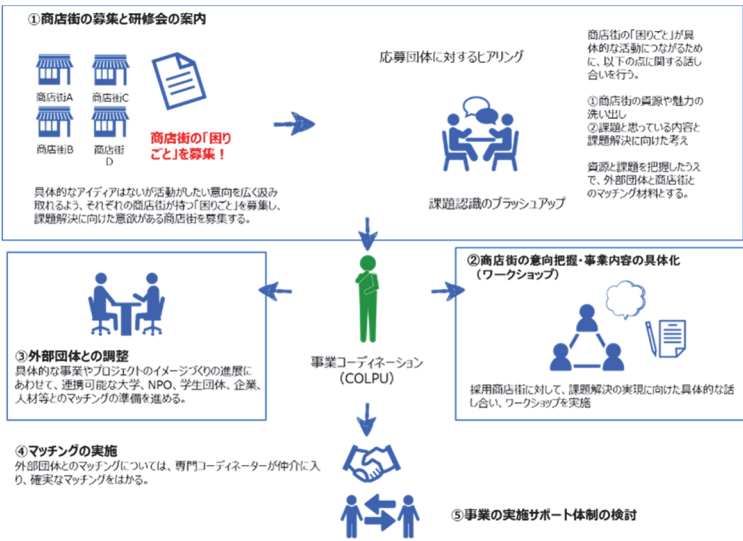
大学やNPO 法人等の団体が一緒に事業の実現に向けた取り組みで、魅力あふれる商店街づくりを実現します。

●募集対象：商店街（過去3年以内に、補助金を活用した実績のある商店街を優先して採用します。）
●募集エリア：プロジェクト上、2次自治会単位を候補とします。
●応募期限：平成29年6月15日まで
●実施期間：平成29年6月～平成30年3月末

【問合せ先】一般財団法人地域公共人材開発機構
事務局（郵箱・定款）
TEL：075-744-1006 MAIL：info@colpu.org
024744004 075-744-0945

まち・商店街・人「縁結び」プロジェクト ヒラシタ希望申込書 申込日（平成29年 月 日）

商店街名	TEL/FAX	/
住 所		
ご担当者名		
メールアドレス		



```
graph TD
    A[① 商店街の募集と研修会の案内] --> B[② 商店街の意向把握・事業内容の具体化<br/>ワークショップ]
    A --> C[③ 外部団体との調整]
    B --> D[④ マッチングの実施]
    C --> D
    D --> E[⑤ 事業の実施サポート体制の検討]
```

① 商店街の募集と研修会の案内

商店街A 商店街C
商店街B 商店街D

商店街の「困りごと」を募集！

応募団体に対するヒアリング

商店街の「困りごと」が具体的な活動につながるために、以下の点に関する話し合いを行う。

① 商店街の資源や魅力の洗い出し
② 課題と想っている内容と課題解決に向けた考え

資源と課題を把握したうえで、外部団体と商店街とのマッチング材料とする。

課題認識のブラッシュアップ

② 商店街の意向把握・事業内容の具体化（ワークショップ）

事業コーディネーション（COLPU）

③ 外部団体との調整

具体的な事業やプロジェクトのイメージづくりの進展にあわせて、連携可能な大学、NPO、学生団体、企業、人材などのマッチングの準備を進める。

④ マッチングの実施

外部団体とのマッチングについては、専門コーディネーターが仲介に入り、確実なマッチングをはかる。

⑤ 事業の実施サポート体制の検討

対象商店街とマッチング内容

- ①西陣京極会（同志社大学政策学部 イラストレーター：大武千明）
- ②七条中央サービス会（京都府立大学 公共政策学研究科 キャップストーンプログラム）
- ③嶋原商店街（龍谷大学 政策学部）
- ④丹波橋商店街（龍谷大学 政策学部）

5. 報告書

事業実施を踏まえて報告書を3月31日に提出した。

委託元	京都市産業観光局商工部商業振興課
-----	------------------

事業収益：2,000,000 円